

運輸安全マネジメント 情報公開用ボード活用マニュアル

(保有車両数が300両未満の会員事業者の皆様へ)

1. 「輸送の安全に関する基本方針(安全方針)」について

- ①経営者(経営トップ)は、輸送の安全が第一であることを常に考え、事故防止のための安全方針を作り、率先して会社内に広めなければなりません。また、安全情報は公表の義務があり、その手段として石川県トラック協会作成の情報公開用ボードを活用しましょう。
- ②安全方針には、経営者(経営トップ)が事業における輸送の安全確保の理念を打ち出し、安全マネジメント体制を確立・実施し、維持することを決意し、その意志を表明する内容にしましょう。
- ③記載にあたっては、必ず『輸送の安全の確保』や『交通事故防止』の文言をいれ、経営トップの責任を明確にするための署名をすることが重要であります。
- ④また、記載例では、環境にも配慮した長い文章になっていますが、事業者内部に馴染みがあり、広く周知されている平易な言葉や短い文に置き換えても構いません。自社独自の理念を策定し、ボードに記載しましょう。
- ⑤安全方針は一旦決めたら変更しない、或いは実行しなくて良いものではありません。会社を取り巻く環境の変化や社会的な事情等により、安全方針については、むしろ、一年毎に変更(改訂)していく必要があります。期の変わり目に作り替えてみましょう。
- ⑥以下の安全方針の事例を参考にして自社用に策定(記載)しましょう。

- ・ 輸送の安全に関する法令を遵守し、安全を第一とする
- ・ 安全の上に築くわが社の繁栄と我が家の幸福
- ・ 輸送の安全はわが社の根幹 ・ 安全は最大の顧客満足
- ・ 安全は業務の基本動作 ・ 無理な運行はしない、させない 等

2. 「安全方針に基づく目標」について

- ①目標とは、行動を進めるにあたっての実現・達成を目指す水準であります。
- ②安全方針に基づいて、事故防止のための目標を策定(記載)しましょう。
- ③会社として、従来から事故防止について種々の対策を実施している場合や既に事故防止や輸送の安全確保のためのシステムがあり、有効に機能している場合はそれを目標とするのも良いでしょう。
- ④例えば『エコ・ドライブで交通事故と燃費の向上を図る』など、エコ・ドライブはスピードを抑えることで交通事故の惹起防止や燃費が大幅に向上するので経費の削減効果が絶大であり、目標に掲げてみても良いでしょう。
- ⑤目標は抽象的なものより、数値を盛り込む等外部の人が容易に確認しやすい具体的目標とし、事後検証が可能なものを策定しましょう。
- ⑥その他、記載例や以下の事例を参考にして自社用に策定(記載)しましょう。

- ・ 今年度、人身事故をゼロに！ ・ 飲酒運転、速度超過の撲滅！
- ・ エコドライブで交通事故を撲滅・エコドライブで事故ゼロに挑戦
- ・ 社内全員がゴールド免許を保有しよう
- ・ 教育訓練による全従業員のレベルアップ 等

3. 「目標達成のための計画・取り組み」について

- ①計画は、短期的に達成できるもの、長期にわたり取り組んでいくもの等、いくつ定めても構わないものですが、実現不可能なものとならないよう自社の実情に応じて作成することが大切です。
- ②一年間経過した時点で、計画・取り組みの実施状況や効果の有無を

検討・確認し、(PDCAをサイクル)同じ実践項目を継続して実施するのか、新たに実践項目を定めるか、計画・取り組みを決めましょう。

③計画としては、例えば以下の例が挙げられます。参考にして自社用に策定(記載)しましょう。

- ・ 出庫時の対面点呼の実施計画
- ・ ▲▲講習の受講計画
- ・ 一般道60km/h、高速道80km/hの遵守
- ・ 無理な追い越し、無理な割り込みをしない
- ・ ヒヤリハット情報の報告会の実施計画
- ・ ふんわりアクセル、eスタートでやさしい発進の励行
- ・ 運転者に対する安全に関する教育の実施計画
- ・ 輸送の安全推進に係る行事計画 等

4. 「今日の事故防止 一日実践項目」について

- ①安全方針に基づく目標の達成に向けて、取り組みを実践するにあたり、長期にわたって、日々の実践項目を立て、取り組むことが重要であります。
- ②一日実践項目には、その日特有の対策などを記載しましょう。例えば、一年には四季があり、ドライバーは一日として同じ条件で運転業務についているわけではありせん。
- ③ 記載例のように、雨と横風等、気象条件が悪い時は、「車間距離に注意して走る」など、その日守ってもらいたい実践項目を記載しましょう。
- ④ また、石川県トラック協会が作成配布した「交通事故防止標語カレンダー」の標語などを活用するのも良いでしょう。
- ⑤その他、記載例や以下の事例を参考にして自社用に策定(記載)しましょう。

- ・ 急発進、急加速、急減速、急停車など「急」のつく運転はしない
- ・ 今日は雨と横風が強いので、いつもの倍の車間距離を開けて走る
(標語)
- ・ 身を守る始業点検確実に ・ 危険予知、予測と注意で事故防ぐ
- ・ 今日無事故で明るい職場 ・ バックする車の陰に事故がある等

5. 「無事故祈願 月度 安全緑十字」について

- ① 各月単位で、無事故・無災害を祈願して、安全緑十字を完成させましょう。
- ② ここには、毎日、点呼時などを利用して、無事故・無災害を達成した日付の白抜き部分のマス全体を緑色マーカーで塗りつぶしましょう。
- ③ 無事故目標日数、無災害目標日数については、自社で設定しましょう。連続無事故日数、連続無災害日数は自社で計算して毎日書き換え、記載しておきましょう。

6. 前年度における「安全に関する目標達成状況」及び「事故に関する情報」について

- ① 事業者は、毎年度、輸送の安全に関する目標の達成状況について把握して掲示等により公表しなければなりません。記載例などを参考に、情報公開用ボードを活用しましょう。
- ② また、自動車事故報告規則で定める事故が発生した場合は、速やかに公表しましょう。義務付け以外の貨物事故や労災事故も公表情報に含めても構いません。(事故情報等の開示期間については、今のところ明示されていません)
- ③ また、情報公開用ボードに記載するスペースがありませんが、事業者は、輸送の安全に係る行政処分を受けた場合には、当該処分の内

容、講じた措置、講じようとする措置について、随時公表しなければなりません。法令に基づき遅滞なく警告書等(写)、改善報告書(写)を社内及び営業所等に掲示し、公表しましょう。

④記載例などを参考にして、情報公開用ボードを有効に活用しましょう。

これまで示した本マニュアルの記載例などの取り組みは、あくまでも参考事例として作成したものです。各社の実情を踏まえた独自の取り組みを行なうことが大切であります。

当協会作成の運輸安全マネジメント情報公開用ボードの積極的な活用による、運輸安全マネジメントの導入及び義務付けされている安全に関する情報の公表が、適正に実施されますことを切望しています。

平成21年5月作成
社団法人石川県トラック協会
適正化事業課

会員配布の石ト協オリジナル情報公開用ボード

運輸安全マネジメント情報公開用ボード (平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日)

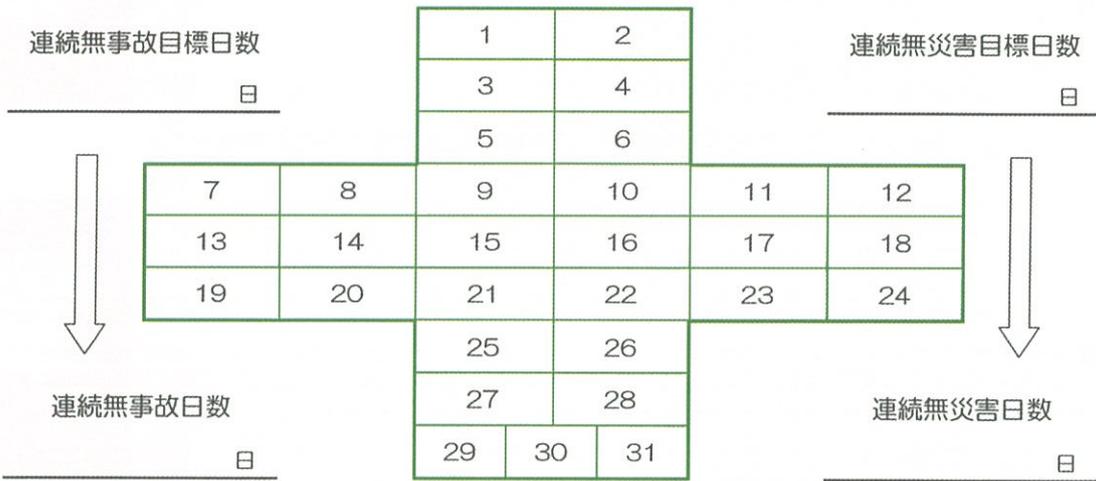
○輸送の安全に関する基本方針

○安全方針に基づく目標

○目標達成のための計画・取り組み

今日の事故防止 一日実践項目

無事故祈願 月度 安全緑十字



前年度における

○安全に関する目標達成状況

目 標	結 果	目標達成状況

○事故に関する情報

重大事故発生状況	
事故の種類	

記載例

運輸安全マネジメント情報公開用ボード (平成 21年 1月 1日 ~ 平成 21年 12月 31日)

○輸送の安全に関する基本方針 P8

〔例〕

当社は輸送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、法令の遵守はもとより、安全に関して継続的改善を行い、環境にも配慮した運転をすることで無事故社会の実現に寄与し、誰からも信頼される物流企業を目指します。

〇〇運輸株式会社 代表取締役 石川 太郎

○安全方針に基づく目標 P9

〔例〕

- ・「今年度、人身事故ゼロに！」
- ・「飲酒運転、速度超過の撲滅！」
- ・「エコドライブで交通事故を撲滅！」
- ・「社内全員がゴールド免許を保有しよう」
- ・「エコドライブで交通事故と燃費の向上を図る」
- ・「教育訓練による全従業員のレベルアップ」 等

○目標達成のための計画・取り組み P9~10

〔例〕

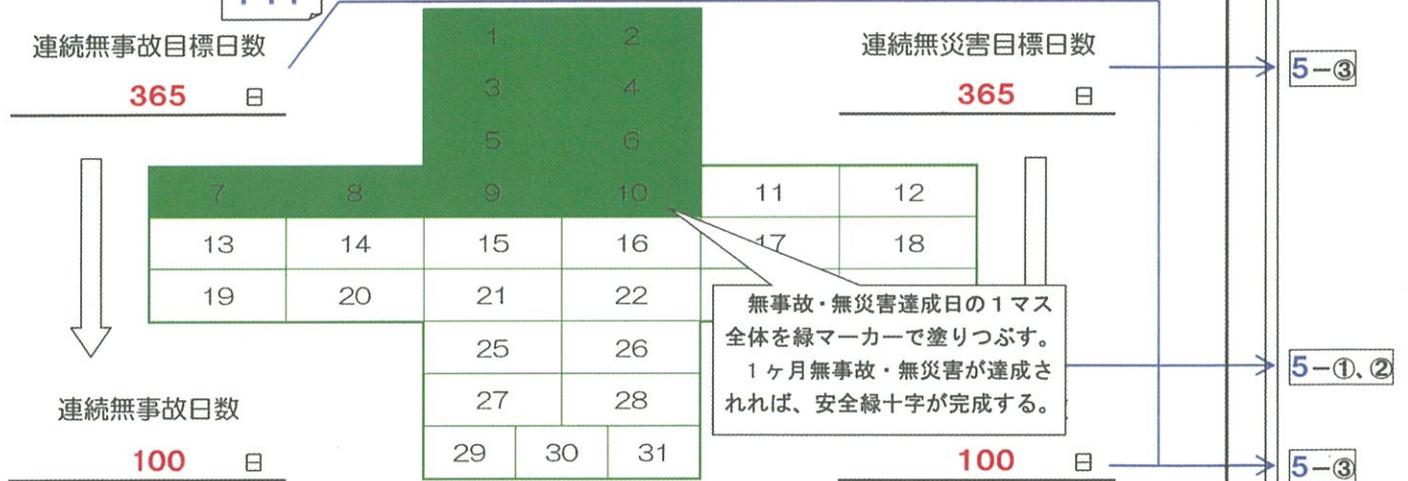
- ・「出庫時の対面点呼実施計画」
- ・「一般道 60km/h、高速道 80km/h の遵守」
- ・「ヒヤリハット情報の報告会実施計画」
- ・「▲▲講習の受講計画」
- ・「無理な追い越し、無理な割り込みはしない」
- ・「ふんわりアクセル、eスタートでやさしい発進の励行」 等

今日の事故防止 一日実践項目

- ・急発進・急加速・急減速・急停車など「急」のつく運転をしない。
- ・今日は雨と横風が強いので、いつもの倍の車間距離を開けて走る。

P11

無事故祈願 4 月度 安全緑十字



前年度における

P11~12

○安全に関する目標達成状況

目 標	結 果	目標達成状況
人身事故 0 件	人身事故 1 件	目標達成できず
その他 速度超過違反 2 件		

○事故に関する情報

重大事故発生状況	1 件
事故の種類	衝突 1 件
衝突の状態	追突 (軽傷者 1 名)